

避難訓練振り返り研修会



加茂市

研修会の目的

令和5年度総合防災訓練において実施した避難訓練を振り返り、その成果と課題について共有し、地域の避難訓練における訓練方法や準備の進め方について考える。

本日の予定

時刻	内容		時間
14:00 -14:05	開会あいさつ	市長	5分
14:05 -14:20	避難訓練の実施概要	総務課	15分
14:20 -15:20	パネルディスカッション 「避難訓練を振り返って」	自主防災 組織等	60分
	* 休憩		10分
15:30 -15:55	<ul style="list-style-type: none">地域の避難訓練の訓練方法や準備の進め方令和6年度総合防災訓練に向けて	総務課	25分
15:55 -16:00	閉会あいさつ	副市長	5分

令和5年度

加茂市総合防災訓練

～実施概要～



<p>目 的</p>	<p>市民参加型の総合防災訓練を実施し、市民の防災意識の啓発と災害時における防災活動の円滑化を図る。</p>
<p>日 時</p>	<p>令和5年9月24日（日） 9：00～12：00</p>
<p>避難訓練 想定</p>	<p>前日からの断続的な雨により、市内全域で土砂災害・河川の氾濫の危険性が高まったことから、市では市内全域に避難情報を発令する。</p>
<p>場 所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練等：自主防災組織が所在する 7 地域 ・ 避難所開設・運営訓練：避難所施設 3 ヶ所 ・ 防災意識啓発・展示・体験訓練：加茂市産業センター
<p>訓練内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報伝達訓練（緊急速報メール、かも防災・行政ナビ） ・ 住民避難訓練、避難行動要支援者訓練（自主防災組織計画） ・ 避難所開設・運営訓練 ・ 防災意識啓発・展示・体験訓練
<p>訓練参加 機関等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練 7つの自主防災組織が消防団と連携して実施 自治会役員が訓練を見学 ・ 展示・体験訓練 自衛隊、消防、警察、河川管理者（国・県）の他、市と協定を締結している企業・団体、高校生スタッフなど、20の機関・団体等が参加

令和5年度総合防災訓練の狙い

◆ 自助・共助の考え方と防災対策の普及

自ら主体的に考え、備え、実践するという自助・共助の考え方や家庭や地域で行う防災対策について、地域における避難訓練や産業センターでの展示・体験訓練を実践する中で普及を図る。

◆ 地域の避難訓練の定着化への試み

今回行う避難訓練の成果やノウハウを市内の全地域に普及し、今後の避難訓練の定着化を図る。

緊急速報メール

訓練】警戒レベル3 高齢者等避難

※これは訓練です。

危険な場所から高齢者等は避難

加茂市から発令

発令時刻：9月24日9時00分

発令対象区域：市内全域

理由：信濃川、加茂川、下条川氾濫の恐れあり、土砂災害の恐れあり

開設する避難所：加茂南小学校、下条体育センター、北コミュニティセンター

高齢者など避難に時間のかかる方は、親戚や知人宅、避難所、自宅の2階など安全な場所に避難してください。

(加茂市)

OK

9時00分、「警戒レベル3 高齢者等避難」を緊急速報メール、かも・防災行政ナビにより市民へ伝達



住民は、自主防災組織で決めた避難場所へ避難



**担架・リヤカー、車いすを使用して、地域住民が
避難行動要支援者を搬送**



避難所の受付では避難者名簿を記入していただきました



避難者の方にもダンボールベッドやテントの組み立てを手伝っていただきました



地域の避難場所では地域住民が協力して安否確認などを行いました



**地域の避難訓練や避難所の様子を放映しました。
自治会の区長や役員の方からも見ていただきました。**



ハザードマップを確認しながら、マイ・タイムライン（私の避難計画）を作っていました



赤十字奉仕団の方から心肺蘇生法について教わりました



水消火器で炎の的を倒しました



防災ゲーム「なまずの学校」で災害時に役に立つアイテムについて学びました



地震体験車で多くの方が地震の揺れを体験しました



ダンボールベッドやテントの組み立ても体験しました。



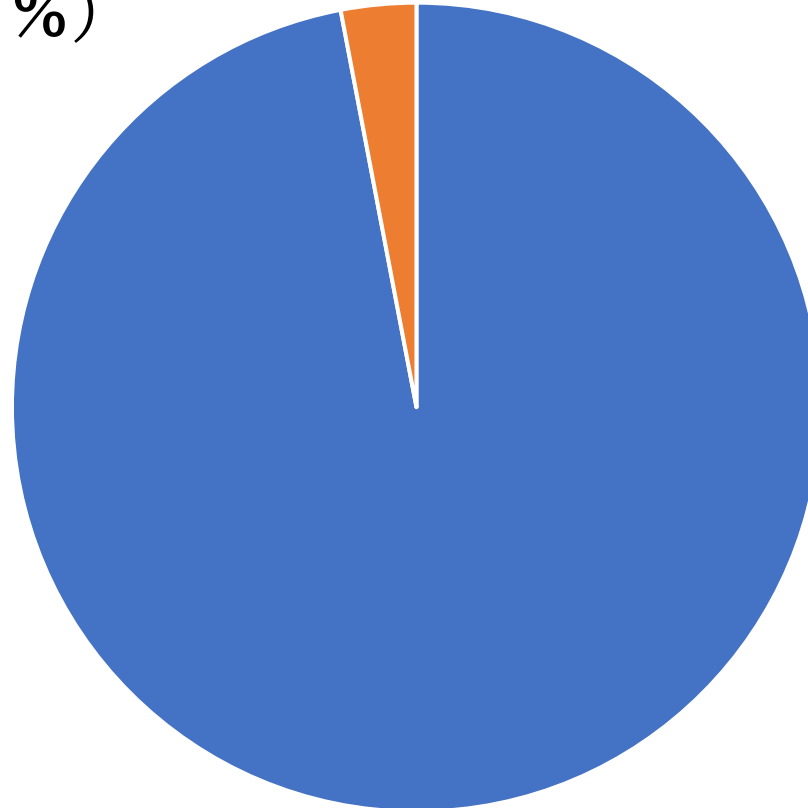
車両に閉じ込められた人を救助する消防隊員（展示訓練）

避難訓練参加者アンケート結果

避難訓練参加者 355名、回答者 235名（回答率 66%）

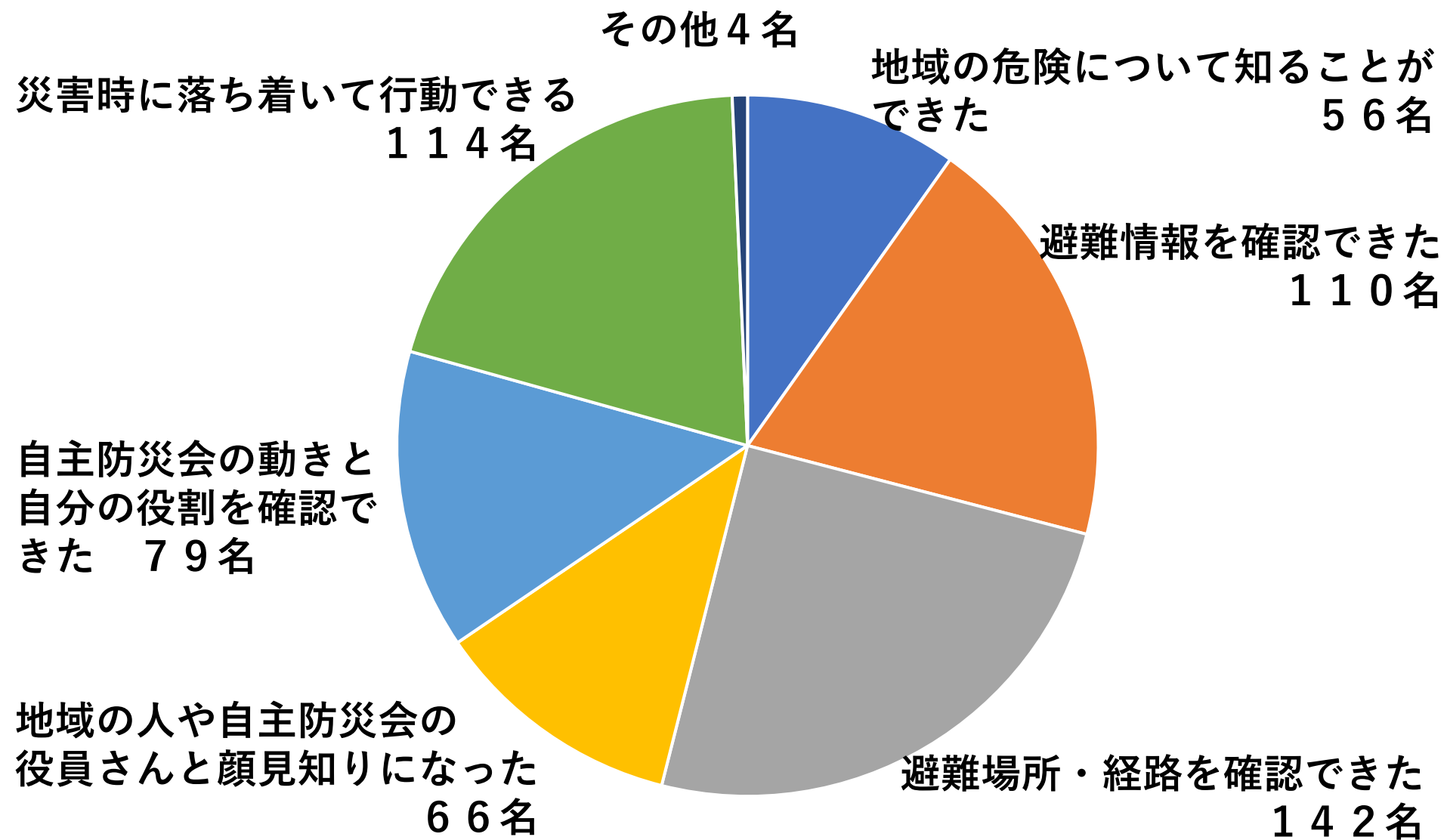
避難訓練に参加してどうでしたか？

参加しない方がよかった
7名（3%）

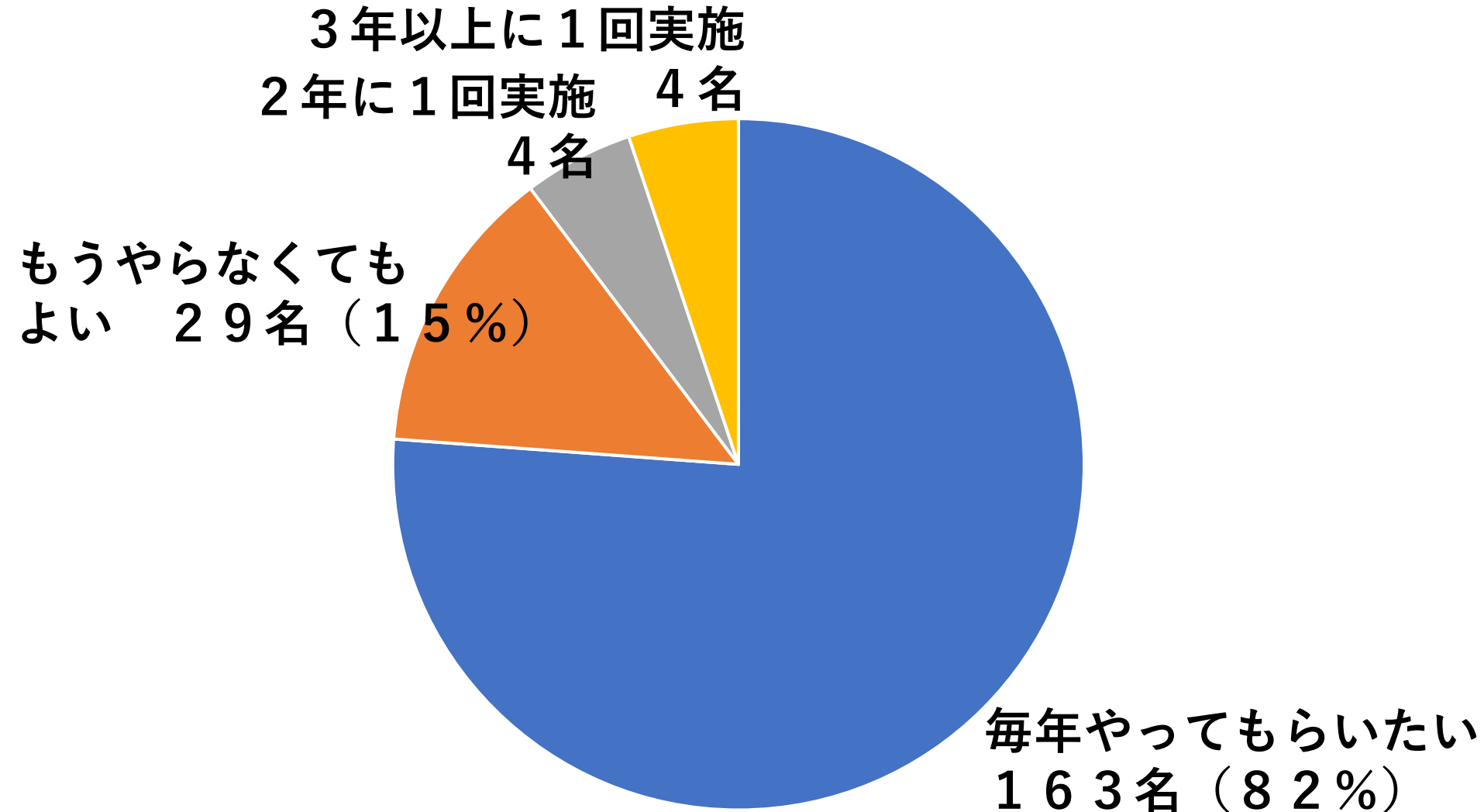


参加してよかった
226名（97%）

どんなことが役に立ったと思いますか？



今後の避難訓練の実施について どう思いますか？



感想・意見

- 避難場所や避難経路を実際に確認し、災害時の行動と流れがわかった。
- 訓練ということで、あらためて**ハザードマップ**を確認したり、**非常持ち出し品**についてを考えたりするきっかけになった。
- **地域住民の交流**を向上し、**いざという時の協力体制を強化**するため毎年やった方がよい。
- 高齢者など、**避難が困難な方の支援**をどうするのかを話し合っておき、**近所で助け合える方法**を考えておくことが大切だと感じた。
- ▲ もう少し**いろいろなこと**をやってほしかった。
- ▲ 防災食の調理や応急手当の講習など、**もう少し工夫**がほしかった。
- ▲ 消防や警察の方などからご指導をいただくとよいと思う。
- ◆ 避難所の**受付が混雑**した。受付方法について検討してもらいたい。
- ◆ 説明がなく、**時間を持て余した**。

パネルディスカッション

「避難訓練を振り返って」



《パネリスト》

黒水東区自主防災会

梅田

裕介

様

黒水南区

波塚

勝美

様

上大谷区自主防災会

酒井

三男

様

上町自主防災組織

笠原

良蔵

様

都ヶ丘区自主防災会

齋藤

哲夫

様

下興屋向区会

牛腸

一雄

様

《コーディネーター》

中越防災安全推進機構

河内

毅

様

各地域の避難訓練の概要

黒水東区自主防災会



加茂川

集会場

凡例

●：一時避難場所

橋

黒水東

区内の数箇所に
設定した一時避難場所までの避難、組ごと安否確認を実施

黒水(県)

黒水



その後、集会場付近で
リヤカーによる避難行動
要支援者支援訓練や担架
による患者搬送、トラン
シーバーを使用した情報
伝達訓練などを実施

黒水南区



加茂川

黒水駐在所

黒水南

避難場所

高台の避難場所
まで車両で避難

榎



- 車両の誘導や駐車場整理も係を決めて実施
- 避難行動要支援者は支援係を決めて車両に乗せて避難

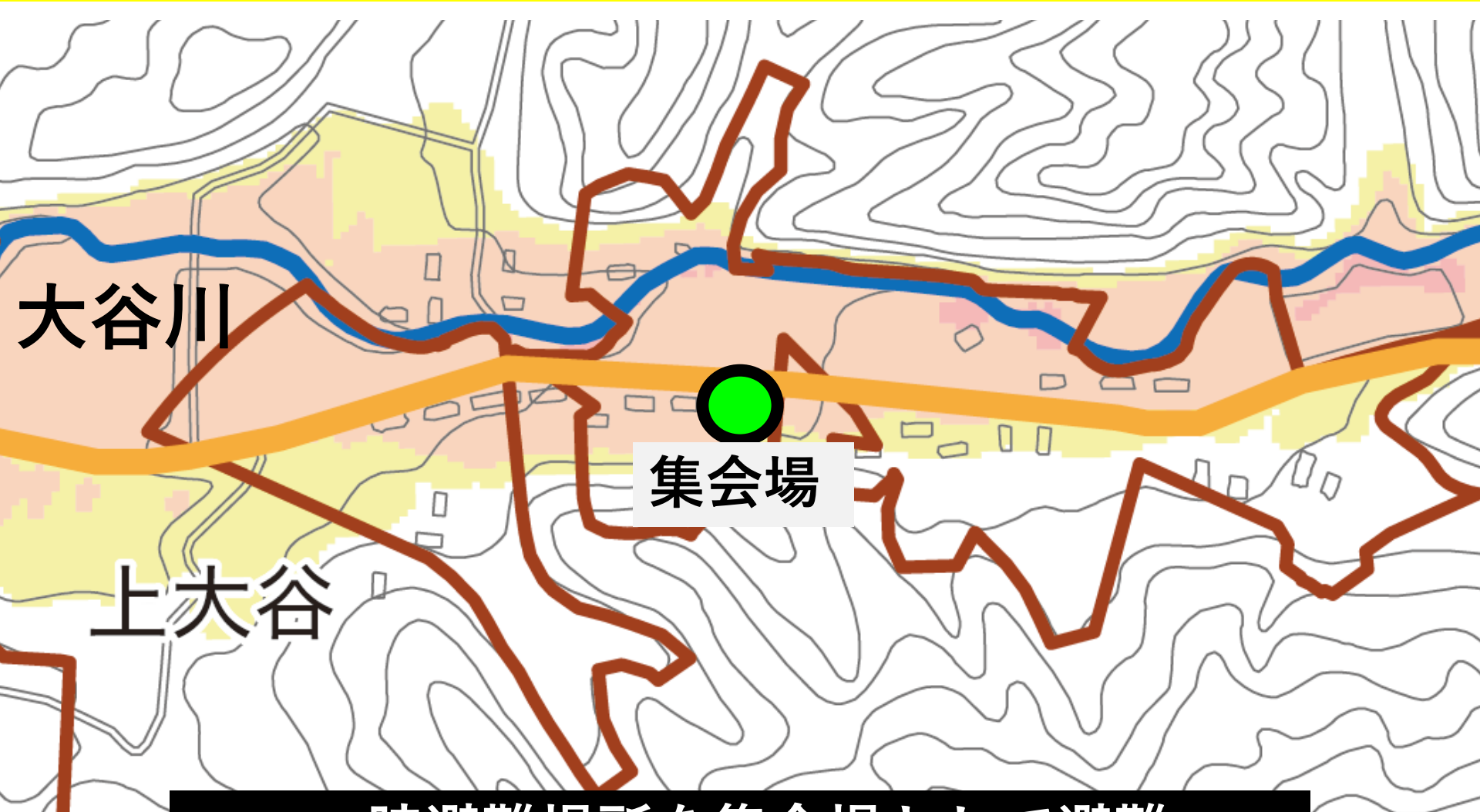


各組長が安否確認し、集計後、区長に報告

その後、防災資材の紹介、
取り扱い訓練を実施



上大谷区自主防災会



大谷川

集会場

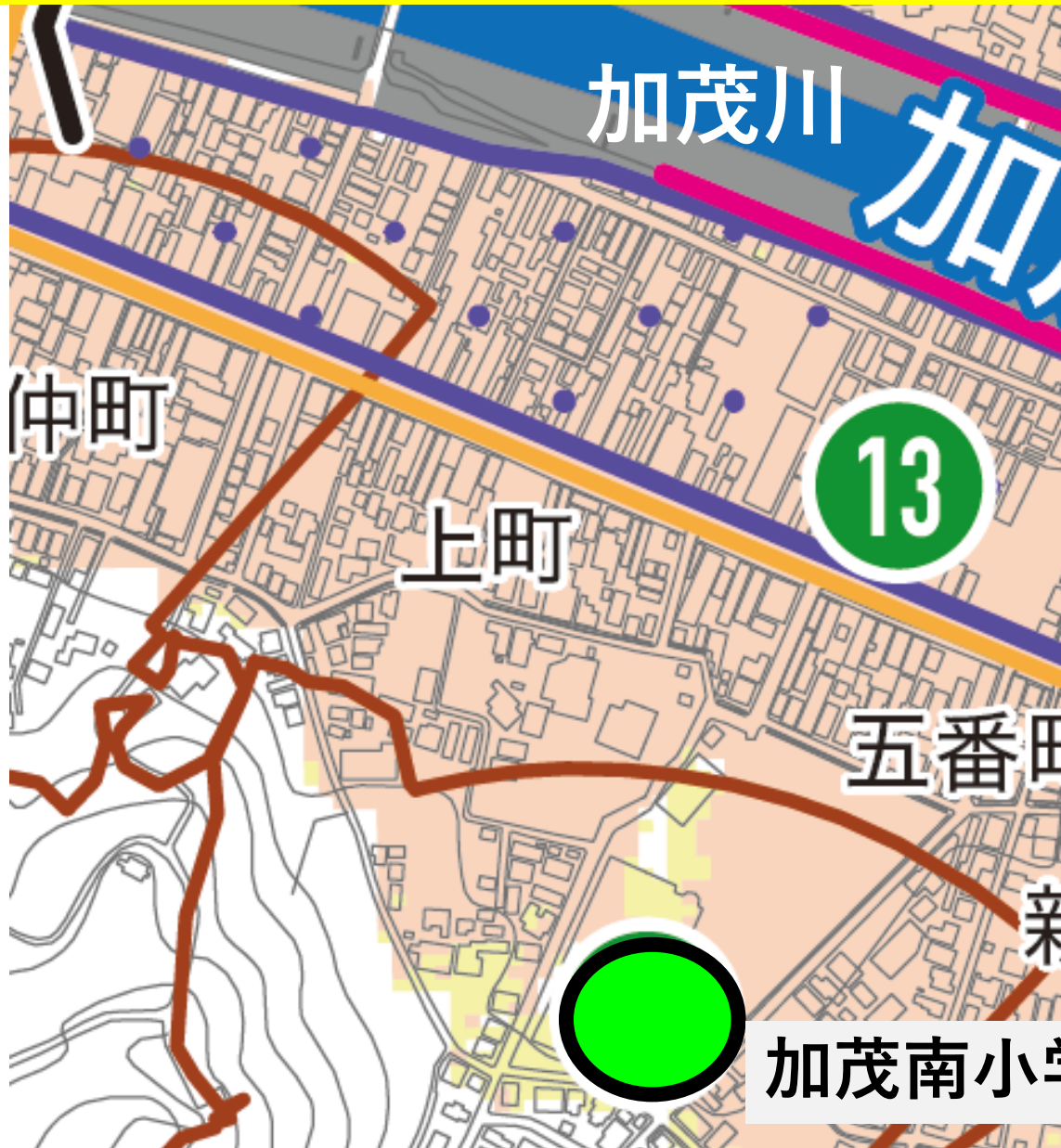
上大谷

一時避難場所を集会場として避難

避難行動要支援者を消防団と協力し、 車いすやリヤカーで避難支援



上町自主防災組織



指定避難所の
加茂南小学校
体育館に避難

加茂南小学校



子どもたちもご家族と一緒に訓練に参加



避難行動要支援者をリヤカーや車いすを使用して避難支援



避難所では、ダンボールベッドやテントの
組み立てを手伝ってもらいました

都ヶ丘区自主防災会

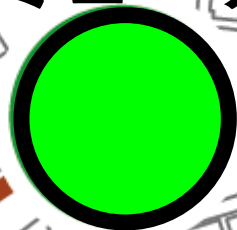
凡例

□ : 土砂災害警戒区域

(土砂災害のおそれのある地域)

都ヶ丘

北コミュニティセンター



土砂災害警戒
区域にあるご
世帯を主体に
訓練を実施



自主防災会でも避難所の受付で住民の安否を確認

避難行動要支援者を消防団と協力してリヤカーで搬送



消防団と協力し、避難行動要支援者を避難所の居住スペースに搬送

下興屋向区会



中興野
指定避難所の
下条体育セン
ターに避難

下条体育センター

● 下条駐在所

下興屋向

下条川

小橋

小橋

中村

柳町

新築



避難行動要支援者を消防団と協力してリヤカーで搬送



**避難所では、ダンボールベッドやテントの
組み立てを手伝ってもらいました**

地域の避難訓練の訓練方法や準備の進め方 令和6年度の総合防災訓練に向けて



みなさんの地域なら
どんな訓練をやりますか？





そういわれても

どう考えていけばいいん
だろう？



- ① 地域の災害リスクを知る
- ② 避難場所や移動手段など、避難方法を考える

★ 地域の特性に合わせて訓練を行いましょ

加茂川浸水想定図

定する降雨規模【想定最大規模】24時間総雨量770mm



洪水ハザードマップ

加茂川 ②



1:15,000
0 200 400m

令和5年5月作成

加茂市 KAMO CITY

洪水 ハザードマップ

Flood Warning Hazard Map

「自らの命は自ら守る。」
「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えのもと、
日頃から市民の皆様一人ひとりが、災害に対して何をするべきか考え、
自ら行動を起こすためのツールとして役立てて頂けるよう作成しました。
自分の命、大切な人の命を守るためにできることから始めましょう。

指定避難所名	住所	避難人数	備付品	備付品	備付品
加茂市民会館	加茂市加茂	52	34	加茂市民会館	加茂市民会館
加茂市民センター	加茂市加茂	37	15	加茂市民センター	加茂市民センター
加茂市コミュニティセンター	加茂市加茂	42	13	加茂市コミュニティセンター	加茂市コミュニティセンター
加茂市子育てセンター	加茂市加茂	24	13	加茂市子育てセンター	加茂市子育てセンター
からひび	加茂市加茂	33	13	加茂市子育てセンター	加茂市子育てセンター
加茂市立小学校	加茂市加茂	31	13	加茂市立小学校	加茂市立小学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	1.3	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
本量寺こども園	加茂市加茂	11	11	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市コミュニティセンター	加茂市加茂	2.8	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	0.7	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	1.1	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	1.3	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	1.3	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	1.3	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	1.3	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	1.3	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	1.3	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	1.3	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	1.3	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	1.3	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校
加茂市立中学校	加茂市加茂	1.3	13	加茂市立中学校	加茂市立中学校

Contents

- 1 加茂市概要
- 2 加茂市の地理
- 3 加茂市の気候
- 4 加茂市の人口
- 5 加茂市の産業
- 6 加茂市の交通
- 7 加茂市の教育
- 8 加茂市の文化・スポーツ
- 9 加茂市の福祉
- 10 加茂市の防災
- 11 加茂市の環境
- 12 加茂市の観光
- 13 加茂市の歴史
- 14 加茂市の未来
- 15 加茂市の魅力
- 16 加茂市の誇り
- 17 加茂市の希望
- 18 加茂市の夢
- 19 加茂市の未来
- 20 加茂市の未来
- 21 加茂市の未来
- 22 加茂市の未来
- 23 加茂市の未来
- 24 加茂市の未来
- 25 加茂市の未来
- 26 加茂市の未来
- 27 加茂市の未来

凡例 浸水深： 0.5m未満 0.5～3.0m 3.0～5.0m 5.0～10.0m

家屋倒壊等氾濫想定区域： 氾濫流 河岸侵食 土砂災害警戒区域

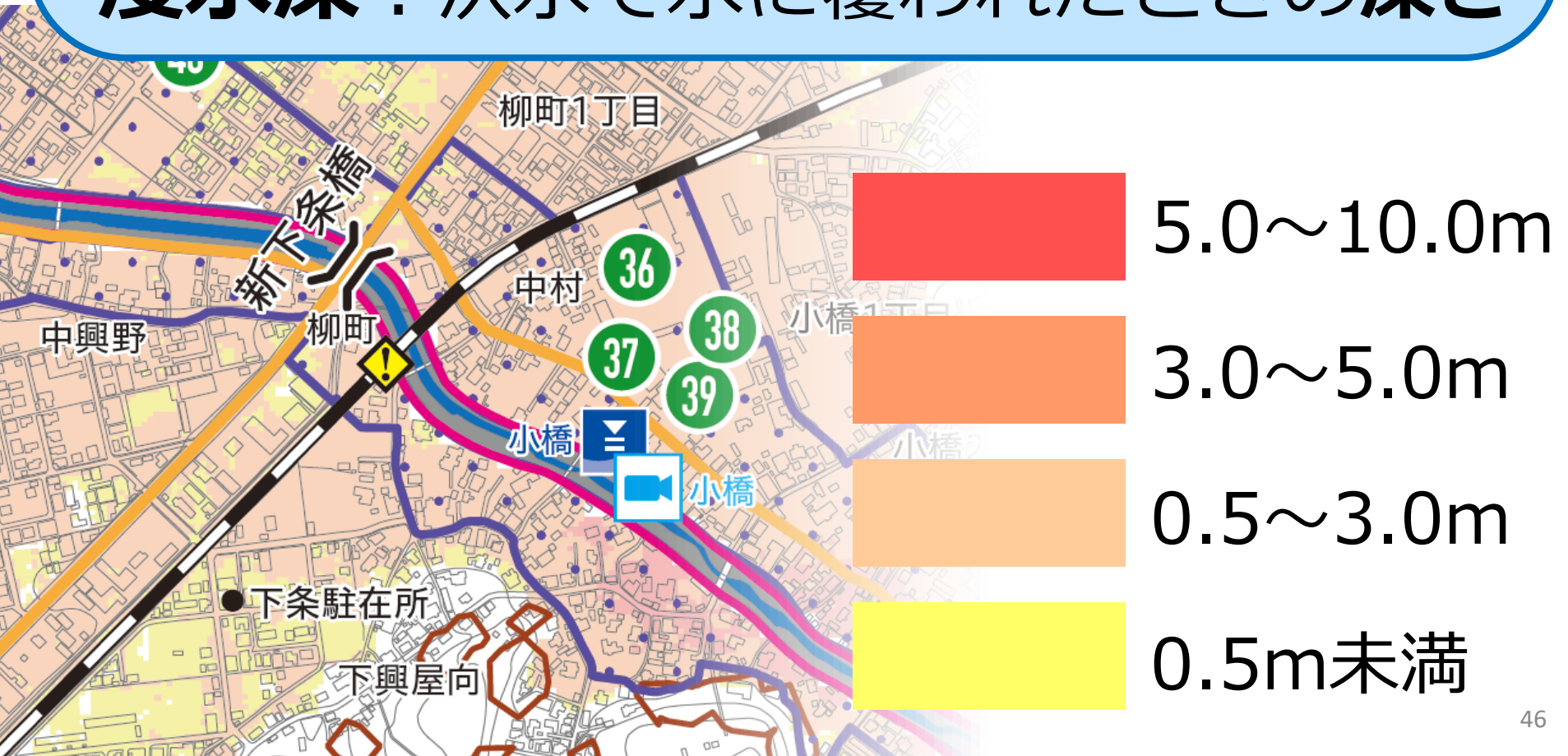
洪水ハザードマップの見方

想定最大規模降雨を前提としたハザードマップ

しんすいしん

おお

浸水深：洪水で水に覆われたときの深さ




洪水ハザードマップの見方



早期
立退き
が必要

5.0m以上
(ビルの3階まで浸水)

3.0~5.0m
(2階床上浸水)



0.5~3.0m
(1階床上浸水)

0.5m未満
(床下浸水)

避難の考え方（普段からどう行動するか決めておきましょう）

立ち退き避難



避難所への避難



安全な場所に住む
親戚や知人・友人宅への避難

屋内安全確保



近隣の高い建物などへの避難

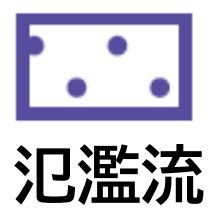
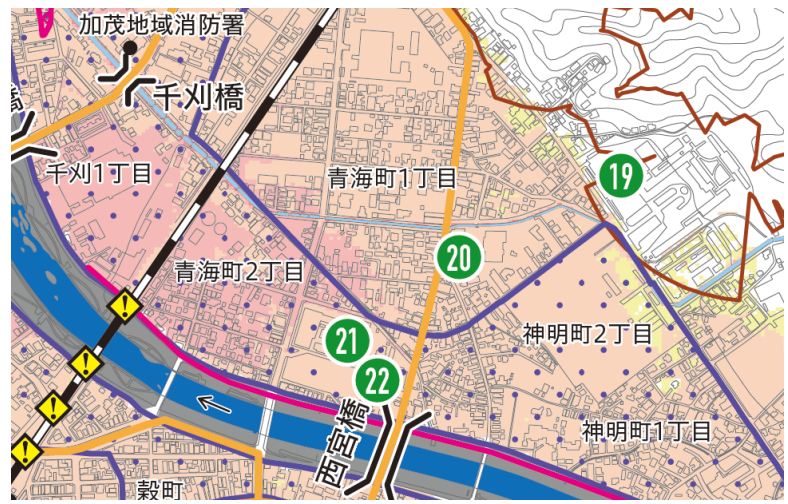


浸水深 3 m 以下

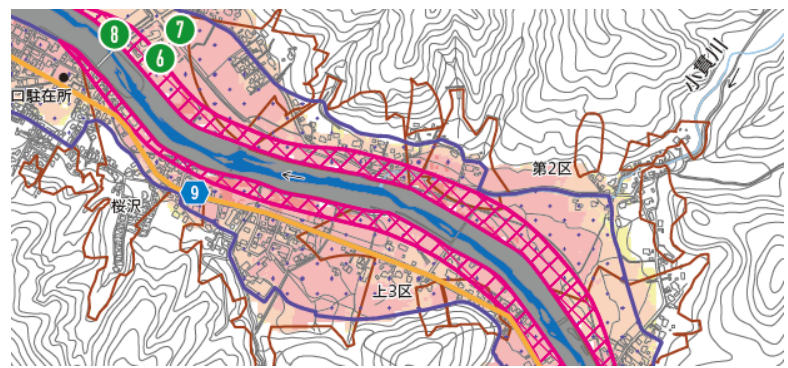
建物内の安全な場所への避難
(2階以上の高所など)

家屋倒壊等氾濫想定区域とは

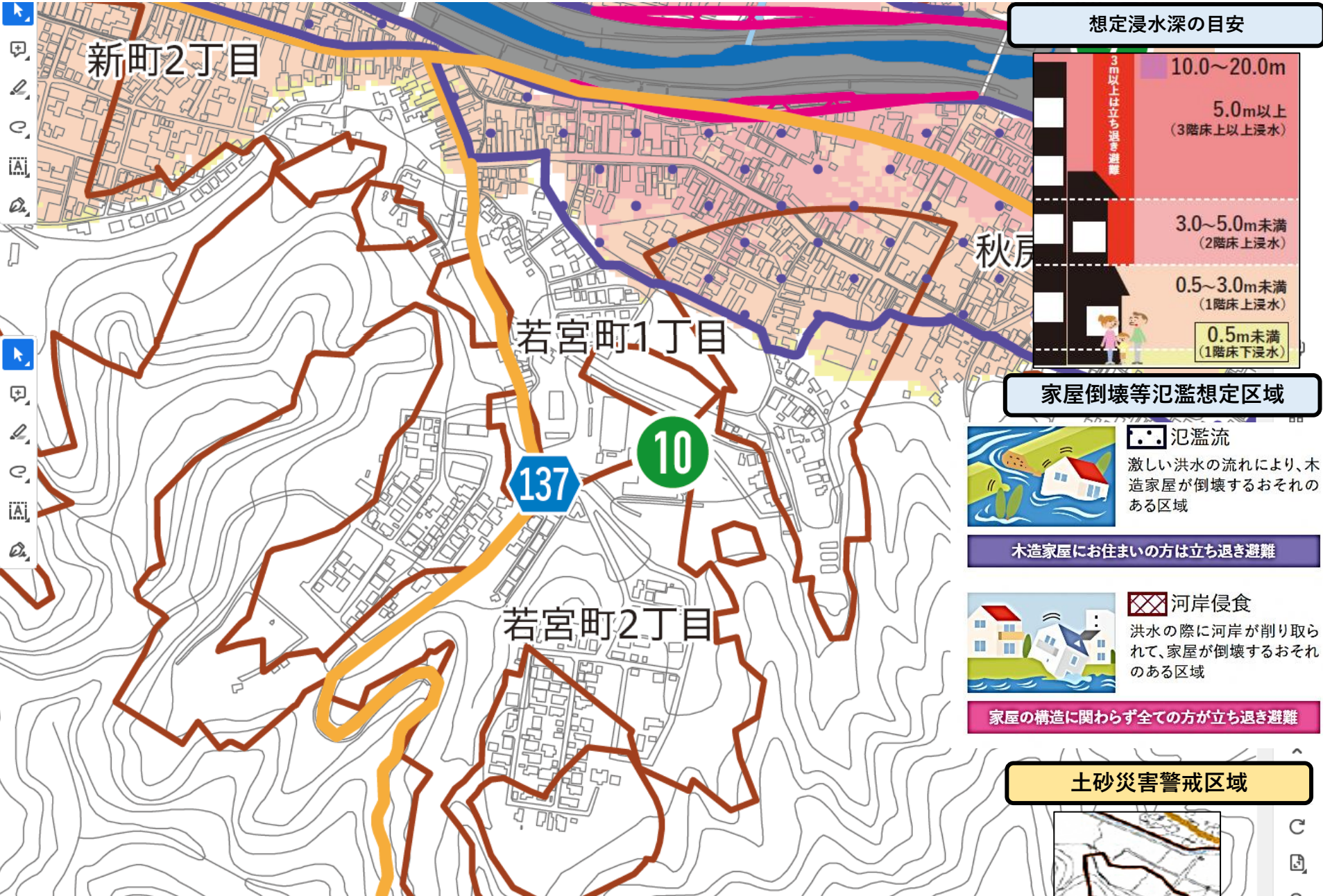
* **氾濫流**によるもの
激しい洪水の流れにより、木造家屋が倒壊する恐れのある区域



* **河岸浸食**によるもの
洪水の際に河岸が削り取られて、家屋が倒壊する恐れのある地域



加茂川浸水想定図



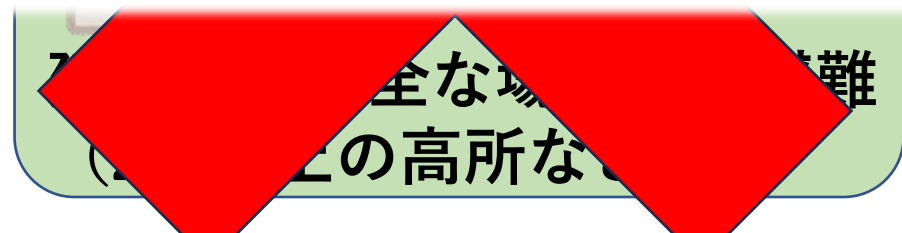
避難の考え方（普段からどう行動するか決めておきましょう）

立ち退き避難



浸水深 3 m 以上
家屋倒壊等氾濫想定区域
土砂災害警戒区域

A large red arrow points downwards from this section.





用水路が溢れていたたり、がけ崩れがあったり、アンダーパスが浸水していたりしているかもしれません

それでは自分たちの区のこと
について考えてみましょう



◆大雨により、近くの大きな河川が氾濫した場合、
自分たちが住んでいる地域は、

浸水しない

浸水する

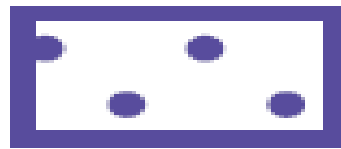
床下浸水又は1階の床上浸水



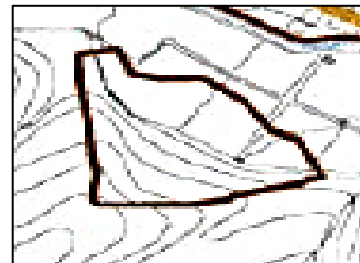
最悪2階も浸水



木造住宅が洪水の勢いによって倒壊する
危険がある（家屋倒壊等氾濫想定区域）



土砂災害の恐れがある
（土砂災害警戒区域）



◆ 地域の避難場所はどこにしますか？
また、地域の皆さんはどこに避難するでしょうか？

- 親戚や友人宅
- 自宅の2階以上
- 近くの避難所（小中学校など）
- 近くの安全な高台
- 地域の集会場
- その他



- ① 地域の災害リスクを知る
- ② 避難場所や移動手段など、避難方法を考える
- ③ **避難のタイミング**を考える
(避難情報の情報を正しく知る)

★ 地域の特性に合わせて訓練を行いましょう

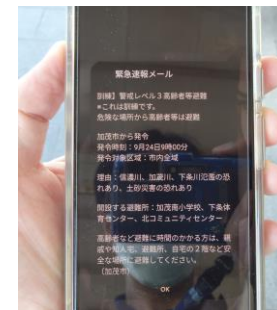
災害時の緊急情報

通知型（プッシュ型）緊急情報

- 区長・自主防などへの緊急連絡
- 携帯電話を使った緊急速報メール
- 「かも防災・行政ナビ」による配信（要登録）
- 加茂市防災・市民情報配信サービス（要登録）
- Facebook、TwitterなどのSNS（要登録）

非通知型（プル型）緊急情報

- テレビ・ラジオからの災害情報
- インターネットからの災害情報



緊急速報メール



かも防災・行政ナビ



かも防災・行政ナビ
(高齢者等向けタブレット)

避難情報等（警戒レベル）

警戒レベル	状況	避難情報等	住民がとるべき行動
5	災害発生 又は切迫	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！
~~~~< 警戒レベル4までに必ず避難 >~~~~			
4	災害の おそれ高い	避難指示	危険な場所から 全員避難
3	災害の おそれあり	高齢者等避難	危険な場所から 高齢者等は避難
2	気象状況悪化	大雨・洪水注意報 (気象庁)	自らの避難行動を確認
1	今後気象情報悪化 のおそれ	早期注意情報 (気象庁)	災害への心構えを高める



- ① 地域の災害リスクを知る
- ② 避難場所や移動手段など、避難方法を考える
- ③ 避難のタイミングを考える  
(避難情報の情報を正しく知る)
- ④ **避難に手助けが必要な方の有無とその支援の方法を考える**

★ 地域の特性に合わせて訓練を行いましょう

それでは自分たちの区のこと  
について考えてみましょう



◆ご自宅もしくはご近所などに避難時に支援が必要な方は  
いらっしゃいますか？

いない

いる ⇒  家族  隣近所  その他 ( )

◆支援が必要な方がいらっしゃる場合、どのような支援が  
必要ですか？

2階以上への避難の支援  避難所などへの同行避難

浸水区域外（親戚宅、知人宅、避難所など）への車な  
どでの移送支援  避難情報などの情報提供

その他 ( )

◆上記の支援を行うことができますか？ もしくは他人の  
支援が必要ですか？

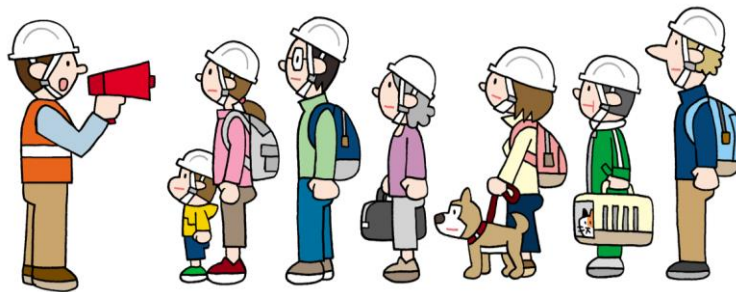
できる

できない

⇒ できない場合には、地域などで避難支援の方法などを  
検討してみてください。

## 避難訓練の必要性＝災害時に適切な判断と行動を行うため 期待できる効果効果

- 地域の災害リスクや避難情報などの基礎知識を確認できる。
- 避難場所や避難経路上の危険箇所を確認できる。
- 地域の人や自主防災会の役員さんたちと顔見知りになり、いざという時に助け合える関係ができる。
- 自主防災会の動きを確認し、自分の役割を確認できる。
- 災害時に落ち着いて行動ができるようになる。



自主防災組織だけが避難訓練が必要というわけでは  
ありません。

令和6年度総合防災訓練においては、**市内全域で  
地域の特性に合わせた避難訓練をやりましょう。**

令和6年度総合防災訓練における

# 地域の避難訓練に向けた準備の進め方

4月～6月

- ・ 訓練実施の可否、訓練内容の検討

7月～8月

- ・ 訓練内容の具体化
- ・ 市への要望提出など

9月

区民への周知

9/29 (日)

避難訓練

# 避難行動講習会

4月～5月  
各地区ごとに開催予定

・参加者：区長・役員等、一般市民



ハザードマップを確認しながら  
区としての避難方法を検討（避難場  
所、避難経路上の危険箇所、移動手  
段、安否確認、避難行動要支援者支  
援の方法など）していただきます。



講習会での検討結果を自  
治会に持ち帰っていただ  
き、訓練内容について検  
討していただきます。



# 防災出前講座



各地区毎に開催する「避難行動講習会」の他、ご要望があれば、避難訓練の必要性や地域の災害リスク、避難方法の考え方などについての講座を行います。

# その他の市のサポート

## ◆ 市の施設の開放等

市の指定避難所の施設を使用する場合は、施設管理者と調整の上、開放します。

## ◆ 加茂市消防団への協力依頼

避難訓練において、自主防災組織や自治会と連携して避難誘導などを行っていただくように協力を依頼します。詳細の役割分担等については消防団と調整していただきます。

## ◆ 保険への加入

訓練によるけが等の事故があった場合は、市が加入している保険にて対応します。

## ◆ 避難所設営体験

市が避難所設営訓練を行う避難所（場所検討中）での避難所体験訓練を希望する自治会は、避難所での受付や要配慮者居住スペースの設営体験（ダンボールベッド・テントの組み立てなど）を行っていただく予定です。